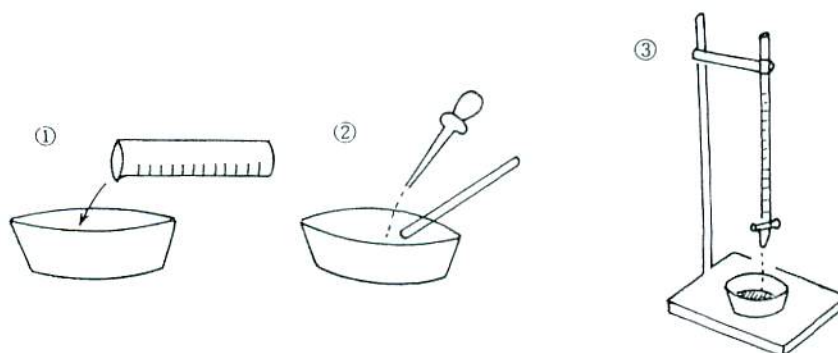


塩素イオンのほかり方

し尿に含まれている塩素イオンの量は、大略 5,500PPM 位です。然し放流水として流出する場合、希釈水で相当にうすめられている。この量を測定するのが塩素イオンの測定です。



- ① 検水(放流水)を 50cc シリンダーに取り白磁皿にあけかえる。
- ② (1)にクロム酸カリ溶液を数滴加えガラス棒でよくかきまぜる。この時水の色は黄色になる(尚、硫化物が多い時は過酸化水素水で酸化しておく)
- ③ 茶のビュレットに 1/100N の硝酸銀を入れ 0 点を合わせる。次に下のコックの活栓を開いて硝酸銀を白磁皿に滴下していくと微褐色に変化して来るが、かくはん棒でかきまぜると又微褐色がきえてしまう。又硝酸銀を滴下してよくかきまぜ、もはや色が消えずに微褐色となったら滴下を中止しビュレットの目盛を読む。(ビュレットの目盛は向かって右側が PPM 目盛、左側が cc 目盛になっている。)